

令和5年度
サービス管理責任者・児童発達支援
管理責任者指導者養成研修
実践研修コース
9月14日～9月15日

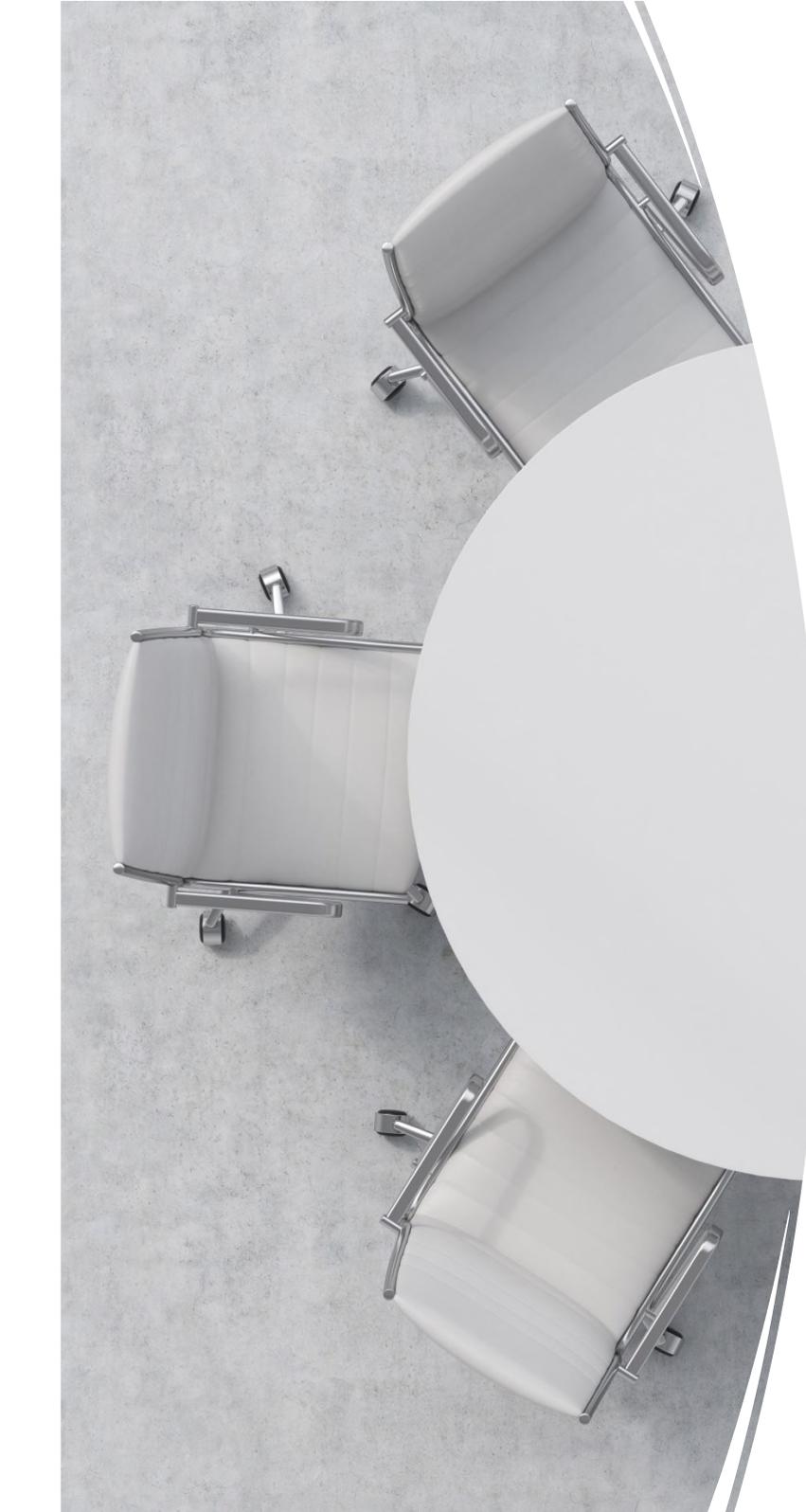
研修ガイダンス

9月14日

時間	所要時間	担当・形態	内容
9:00	10分	担当：金丸	実践研修コースガイダンス
9:10	50分	【導入講義】 担当：金丸	2 サービス提供に関する講義及び演習(6.5時間) モニタリングの方法(講義・演習) 120分 講義のポイントと演習の実施方法
10:00	10分	休憩	
10:10	60分	【導入講義】 担当：菊本	2 サービス提供に関する講義及び演習(6.5時間) 個別支援会議の運営方法(講義・演習) 270分 講義のポイントと演習の実施方法
11:10	40分	グループワーク	2 サービス提供に関する講義及び演習(6.5時間) に関する情報交換
11:50	20分	【全体への発表】 担当：金丸・菊本	グループで共有したことの発表とコメント
12:10	60分	昼食	
13:10	60分	【導入講義】 担当：本名	3 人材育成の手法に関する講義及び演習(3.5時間) サービス提供職員への助言・指導について(講義・演習) 講義のポイントと演習の実施方法
14:10	10分	休憩	
14:20	60分	【導入講義】 担当：菊本	3 人材育成の手法に関する講義及び演習(3.5時間) 実地教育としての事例検討会の進め方(講義・演習) 講義のポイントと演習の実施方法
15:20	10分	休憩	
15:30	40分	グループワーク	3 人材育成の手法に関する講義及び演習(3.5時間) に関する情報交換
16:10	20分	【全体への発表】 担当：本名・菊本	グループで共有したことの発表とコメント
16:30	10分	休憩	
16:40	40分	【講義】 担当：金丸	4 多職種及び地域連携に関する講義及び演習(3.5時間) サービス担当者会議等におけるサービス管理責任者の役割
17:20	10分	担当：金丸	本日のまとめと明日午前中のガイダンス
17:30		終了	

9月15日

時間	所要時間	担当・形態	内容
9:00	45分	【講義】 担当：高木	4 多職種及び地域連携に関する講義及び演習 (3.5時間) (自立支援)協議会を活用した地域課題の解決 に向けた取組(講義)
9:45	50分	【導入講義】 担当：富岡	4 多職種及び地域連携に関する講義及び演習 (3.5時間) サービス担当者会議と(自立支援)協議会の活 用についてのまとめ(演習) 講義のポイントと演習の実施方法
10:35	15分	休憩	
10:35	40分	グループワーク	4 多職種及び地域連携に関する講義及び演習 (3.5時間)に関する情報交換
11:15	20分	【全体への発表】 担当：高木・ 富岡・菊本	グループで共有したことの発表とコメント
11:35	25分	担当：高木 富岡 菊本 金丸	振り返り・まとめ
12:00	60分	昼食	



都道府県における 実践研修は…

- 一昨年度から実践研修が各都道府県で実施されています。
- 講義、演習の実施に関して、いろいろと工夫をしつつ、試行錯誤しているようです。
- 実践研修実施のための準備として、各講義・演習ごとに担当者を決めて振り分けることから始めていると、各講義・演習と次の講義・演習のつながりに欠けるものになりがちです。
- 実施上の都合により、講義部分だけを先に行なうなど、プログラムの順番を変えていたりしている都道府県は、研修全体を通したストーリーに欠けるものとなっているようです。
- 基礎研修を受講した方が、各事業所でサビ児管の仕事を補佐し、その仕事を体験し、OJTを受けて実践研修を受けていくことになっていますが、純分なOJTを受けることができていない実状もあるようです。



今回の実践研修 コースは…

- 昨年度に引き続き、標準プログラムに沿って、研修内容を伝達していくことを企画しました。
- 標準プログラムとして示している内容は、各講義演習が連動しており、順番に行なっていくことに意味があります。前の講義・演習で伝えたことが前提となって進めているところが多い研修であることを理解して下さい。
- 児童分野や就労分野などのサビ児管になっていくには、取り上げる事例などが実践に活かされないのではないかなどの声も上がっているのですが、それは専門コース別研修の実施によりフォローしていくように考えていきましょう。
- サビ児管としての基本的な役割やミッション（権利擁護をより深く学び、相談支援体制の中で実施する支援であることを理解するなど）をさらに意識し、基礎研修の内容との連動で実施している実践研修であることを理解してください。



今回の実践研修 コースは…

- 研修資料はブラッシュアップしています。
- 研修全体を大きく三つに分けて（行政説明部分を除く）、グループワークを実施します。
- グループワークでは、都道府県研修を実施して今後の課題としていること、疑問に感じていること、次の講義・演習にどのようにつなげていくべきか等を話し合ってください。
- 各グループで話し合ったことを発表する時間を作っています。各都道府県の状況を参考にしてください。
- 「振り返り・まとめ」の時間では、可能な限りグループワークで出てきた質問に答えていきます。